

「グローバル・フリーダム運動」がついにカナダで爆発

<https://stateofthenation.co/?p=105035>

January 29, 2022

State of the Nation (Submitted by *Global Freedom Movement*)

フリーダム・トラック部隊 2022 :

ワン・ツー・パンチ戦術が、
Covid-19 戦略と Covid スーパー・ワクチン・アジェンダの
永久抑え込みを狙う

写真説明 : 抗議者たちが、トラック運転手たちの Freedom Convoy (自由大部隊) への支持を表明、オタワに向って、カナダ政府の Covid-19 ワクチン命令への抗議のために行進中—2022/1/27, Vaughan (Truck you Trudeau は、Fuck you Biden—くたばれバイデン—を真似たもの)

皆さん、現在、カナダでは非常に大きなことが起こっています。

しかし、まず重要な歴史から——

「グローバル・フリーダム運動」の西半球運営委員会は、特に昨年、ジャスティン・トルドーが、盗まれた選挙によって、首相としての地位を、再び不正に獲得して以来、カナダこそ、「グローバル・フリーダム運動」の先端を切る完全な場所として認識され、2022年のビッグバンとして始まったものである。

この革命的な運動は、ワン・ツー・パンチ戦略の、最初のパンチであると言われ、それは進行中の、念入りに計画された Covid ワクチン・ジェノサイドが、世界的なパワー・エリートによって実行されようとするのを、直ちに終わらせるための戦略であった。

なぜカナダなのか？

なぜならカナダは、NWO の連鎖の中で、実は、最も弱い環 (リンク) だからである——それが理由だ！

しかし、なぜそんなことが言える？

その理由は、トルドーが、あらゆる人に憎まれている、ジョージ・ソロスにコントロールされる傀儡になったことである。カナダの 10 の州や領域の、どんな昔からのリベラルといえども、かつて偉大だったこの国に対して、トルドーがやったことを深く憎悪している。

実を言うと、カナダ人たちは、このグローバリスト首相が、カナダを、西半球で最もロックダウンされ、最もワクチンを強制する国にしてしまったことに、激怒している。

今日でさえ、過去数十年、オタワで工作されてきた、ごく隠密の New World Order アジェンダを、理解している人々は少ない。NWO グローバリスト陰謀団は、背信的なトルドー政治一族を利用して、ある裏切り計画を実行させ、カナダを、うまく隠された「一世界政府」に服従させようとした。が、この世界はもはや陰で動こうとはしないのだ。

熱心な文化マルクス主義者、ジャスティン・トルドーは、この基本的に共産主義のカナダ乗っ取り計画を、大いに進めるように注意深く選ばれたのだが、これは実は、彼の背信的な共産主義の父親で、15 年半も人気を集めたカナダ首相、Pierre Elliott Trudeau による計画だった。

多くのカナダ人が、この冷酷な裏切り者が Sussex Drive 24 番地に住んでいるという、おぞましい事実が目覚めていくにつれて、ますます多くの人々が、これまでに例のない、この **FREEDOM CONVOY 2022 運動** に熱心に参加、または支持するようになっていった。

「ワン・ツー・パンチ戦略」が一枚の写真に要約

ここに示した一枚の写真が、2022 年のこの決定的な期間を通じて、北米で動き出している「FREEDOM 運動」の戦略を、完全に要約している。

まず我々は全面的に、オタワに穴籠りしている（それが進行中）Covid 暴政を、叩き出さねばならない。次に我々は、ホワイトハウスの大統領詐称者とワクチン実行首領を、速やかに排除する。

キーポイント：誰にせよ、ホワイトハウスの居住者で、無分別にもアメリカの民衆に向けて、危険で恐ろしい Covid 注射を受けよと強制する者は、どんな公職にも向かないだけでなく、犯罪的に異常者の施設に入れなければならない。

肝心の「ワン・ツー・パンチ戦略」に戻るとして、明かなことは、ひとたび、アメリカのトラック運転手たちがオタワを包囲して、カナダ政府を制圧することが、カナダの愛国者

にとって簡単だとわかってくれば、彼らは自分のトラックを運転して、ワシントン DC まで行き、この悪評高い地域を完全に掌握できるということである。

誰でも知っている諺がある：「**アメリカが風邪を引けば、世界全体が肺炎でダウンする。**」

これが意味するのは、やがて起こるオタワの包囲が、遥かにもっと重要なノックアウト・パンチを食わせるために必要な、最初のパンチであり、これによって、全面的に非法なバイデン政府を——**永遠に！**——国家の首都から追い出すことである。

今、読者は、2 つの恐ろしいミーム (memes) が存在することを知っている——**Let's go Brandon** と **Truck you Trudeau** という標語が、たくさんのトラックが蛇行して、カナダ中を通り抜け、オタワに集合するまで、それぞれの車両に貼られていることだ。

バイデンもトルドーも、共に退場しなければならない。彼らは共に、腐りきった犯罪的な偽装者であり、鍵をもつ、グローバリストの宣伝係として、世界全体に、きわめて致死的な、Covid スーパー・ワクチン・アジェンダの実行者として、冷笑的に使われている。

したがって、「我々人民」は、1) あらゆる法的権利と、2) 合法的な権力を持ち、3) 合憲の、正当な権威によって、米政府とカナダ政府の最高の権力グループを構成している、すべての Covid 犯罪者たちを、退場させることができる——必要かつ可能なあらゆる手段を用いて。

あらゆる「アメリカの愛国者」は、我々の家（議事堂 Capitol とも呼ばれる）を取り返す準備をしながら、まず、北方の偉大な兄弟姉妹である愛国者たちからの、我々に必要なインスピレーションを取り込もうではないか。

写真上部の言葉：この革命はテレビでは放映されないだろう。それは残酷に検閲され、嘲笑され、転覆され、体制側とその手先どもによって建て直されるだろう。用心せよ、そして準備せよ！

次の停車は・・・

ワシントンDCです。

では、いよいよ出発しよう、君たちアメリカのトラック隊よ。カナダは、世界中の——あらゆるトラック・ドライバー愛国者に向けて、呼びかけの警笛を鳴らし続けている！

君の戦闘食糧を掴んで、魔法瓶を満たせ。トラックにエンジンをかけて、これら 18 車両車をベルトウェイ（ワシントンDC）に向けて発進させよ——直ちに！

そして、あの神に見捨てられた都市国家を、閉鎖する準備をせよ。やがて民主党たちは忙しく立ち回り、バイデン戦艦という沈みゆく船から、急いで離れようとするだろう。多くの RINO たち（名だけの共和党员）もまた、この急速に展開する Covid 注射ジェノサイドに協力した、十分な責任がある。

戦闘計画

まず、明日はないかのように、全能なる神に向けて**祈れ**… …なぜなら、もしこの極めて勇敢な「フリーダム運動」が、すぐにでも神の加護を受けなければ、明日はない…我々の誰にも。

第二に、太古の昔から人類を勇気づけてきた、この最も神聖なスローガンと神のマントラを**唱えよ**。なぜなら、必要最大限の人類の集団が、情熱を傾け、全身全霊を捧げ、一体となって**フリーダム！ フリーダム！ フリーダム！** を唱和したとき、**自由**は全く奇跡的に、全面に現れるからである。

第三に、あなたが必要とするどこへでも**姿を現せ**、そして、どんなことでも必要な行動をせよ——地球全体に対し、自由の大義を支持せよ、国家全体に、あなたの都市や郡や州に、あなたの信仰共同体に、あなたの隣人や職場に、あなたの家族とともに。

最後に、**忘れてならない**ことは、あなたの力を取り戻すこと、あなた自身の真理に立つこと、そしてその真理を話すこと——あなたの選んだ霊的伝統の、最も偉大な預言者や聖人の勇気や確信を、力にすることである。**おわかりだろうか？！**

フリーダム・トラック部隊 2022

<https://twitter.com/search?q=%23FreedomConvoy2022>

今、この壮大な抗議運動の終わりに起こった、響き渡る自由の歌声を聞くがよい。これは最近、ワシントン DC のナショナル・モールで起こった。

この歌声は世界全体を変えようとしている

<https://stateofthenation.co/?p=105083>

SOTN 編集者ノート：事情を知らない人のために、これら、かつてアメリカ合衆国であったものは、今、第二アメリカ革命のただ中にある。ジョージ・ワシントン将軍と彼の部隊が、第一アメリカ革命のとき、1776年の12月に、凍ったデラウェア川を渡ったように、アメリカのトラック部隊は、2022年の2月に、凍りかけたポトマック川を渡ってくれるであろう。この極端に厳しい冬は、全く意図的に、NWO グローバリスト陰謀団によって、この寒い時期のワシントン DC に、集団抗議団を導くことを考えさせないように、計画されたものである。オミクロン変異種もまた、昨年秋に、意図的に開放され、できるだけ多くの市民を意図的に病気にして、「フリーダム運動」を効果的に麻痺させようと目論まれたものである。したがって、この革命の急所となる時節は、あらゆる人々の、特にトラック運転手の側の、大きな犠牲を要求している。このことから、国境の北でさらに寒い冬を経験している、カナダのトラック運転手の役割モデルが、さらに大きなインスピレーションを我々に与えるだろう。言われているように、「カナダの寒さのようなものは他のどこにもない」のだ。

[訳者 Greatchain より]

数日前から始まった、このカナダ発の、トラック部隊による大規模な革命運動は、圧倒的な威厳をもって、力強く、暴力のかけらもなく、整然と行われている。SOTN が、もしこれに失敗すれば永遠に立ち上がれなくなると言うほどに、これは、カナダを起点とする地球的な大革命が、いま確実に始まったと考えていいだろう。

SOTN によるこの運動の、これまでの経緯の説明はよく納得でき、これが突発的なものでも感情的なものでもなく、いわば必然的な力によって、宇宙の道理に従うもののように思える。かといって我々が、これで安心してよいわけではなく、一人ひとりが地球的に協力し、団結しなければならないのは当然である。

メディアはおそらくこれを無視するか、報道しても、当てこすりを言うだろう。これも我々にとっては勉強、あるいは目覚めのための、反面教師とすべきである。彼らから、このような歯切れよく、かつ深い内容の、文章や談話を聞いたことは、これまで一度もない。やっとここに、我々の健康のためによい文章に、ありつくことができた。これが健全な論理、倫理、芸術、科学のすべてを貫くものでなければならない。我々の子どもや孫は、こういう文章によって教育されなければならない。